

令和7年度「非違行為防止研修」実施計画書及び実施報告書

※白黒反転しているセルは報告段階で記入。回数、月名等は数値のみ半角で記入。

郡市名	諏訪	市町村名	下諏訪町	学校名	下諏訪南小学校	校長名	野村修治
学校種(小:1,中:2,特支:3,義務:4)	1	記入者職名	教務主任	記入者氏名	渡辺克弥		
電話番号	0266-27-5000	メールアドレス	minami@suwa-ngn.ed.jp				
非違行為防止委員人数	4	非違行為防止委員会主任職名	教務主任	非違行為防止委員会第三者委員役職名	学校評議員		
非違行為防止委員会実施予定回数	4	非違行為防止委員会の実施回数	2	非違行為防止委員会実施月	12, 2		
非違行為防止マニュアル・校内ルール点検改善予定定期月	3	非違行為防止マニュアル・校内ルール点検改善月	3	1人の教職員当たりの校長面談予定回数	3		
1人の教職員当たりの校長面談実施回数	3	1回の校長面談の平均実施時間(分)	15	校長面談実施月	5,10,2		
相談窓口の利用促進にかかわる工夫	教室入り口に相談窓口を掲示				相談窓口利用実績	2	
非違行為防止研修内容・校内ルールの公表方法	PTA等の各種会合で説明	公表予定回数	3	公表回数	3	公表実施月	5, 10, 2

○本年度の非違行為防止に関わる目標

目標	教職員一人一人が今以上に倫理観を高め、学校の職場が地域社会から信頼されるための取り組みをする。 地域社会の動きが大きく変化している中において、日常の業務を遂行するために、行動規範を改めて確認するとともに、私たちの行動のよりどころを具体的に明確にする。
----	--

○非違行為防止研修の実実施計画と実施報告

実施月	非違行為防止研修実施計画	実施報告(教職員の参加の様子や反応、感想など)	研修の回数(下記に回数を入れてください)							
			講演・講習	マニュアル等作成	チェックリスト作成・実施	校内体制整備	資料等読み合わせ	協議・体験・演習	その他	
4月	年度当初に当たり、飲酒運転・わいせつ行為等の非違行為をしないという誓いを自署する。非違行為防止マニュアルの共有。	「誓い」を記入し、下諏訪南小学校の教職員として飲酒運転やわいせつ行為等をおこなわないという自覚をもてるようにした。		1			1	1	1	
5月	交通事故の加害者になってしまったときには、どのような行動をとればよいのかを考える。校長との面談。	交通事故を起こしてしまった時に冷静に対応ができるよう対応マニュアルを作成し、各自が家用車のボックスに保管できるようにした。	1	1			1			
6月	学校内外における不測の事態の発生に対して安全管理マニュアルを確認する。	プールや校外学習での安全管理マニュアルの読み合わせを通して、緊急事態発生時の対応を確認した。		1		1	1			
7月	個人情報保護について研修し、夏休みを前に「自己に問う」セルフチェックをする。	個人情報漏洩の事例を学び、「個人情報管理意識チェックシート」を使って各自が記入し、自分自身の行動をふりかえりをおこなった。	1		1		1			
8月	非違行為セルフチェックを通して、自分の認識について確認する。	セルフチェックをおこない、2学期を迎えるにあたり、職務をおこなう上で自分自身がより気をつける内容について意識づけをおこなった。			1			1		
9月	飲酒運転や速度超過を起こさない等、交通法規を守るためのセルフチェックをする。	交通法規順守のセルフチェックをおこなう共に、飲酒運転や交通事故での処分の事例について確認した。			1			1		
10月	体罰根絶のためのセルフチェックを行い、自身の人権感覚について振り返り、話し合う。校長との面談。	セルフチェックシートをもとに、体罰はいかなる理由があっても認められないことを確認した。			1		1	1		
11月	いじめの定義の変遷をもとに子どもへの寄り添い方について振り返る。	「いじめの定義の変遷」の資料を読み、いじめの捉える教師の目をもつ大切さを職員間で話し合い、共有した。	1				1	1		
12月	酒気帯運転の事例をもとに、どのような対応をすればよいか考える。非違行為防止委員会開催。評価の公表時に非違行為防止の取組を発信。	飲酒運転に関わる事例を紹介するとともに、飲酒翌日後のアルコール検知量について他県の資料を使って学習会をおこなった。			1			1		
1月	わいせつ教員対策法のポイントを確認して、わいせつ行為を絶対に起こさない雰囲気を醸成する。	教育計画の中にある「校内ルール」の読み合わせを4月に続いて再度行い、わいせつ行為を絶対に起こさない意識をもつように確認をした。			1			1		
2月	理想の教師像について校長の話を聴く。校長と非違行為防止委員会開催。校長との面談。	校長面談の中で、目指す学級経営の内容を先生方と学校長双方が話題とし、学校目標とのつながりを考えていけるようにした。	1					1		
3月	次年度に向けた体制整備。飲酒運転の排除確認。		1	1		1				
合計			32	5	4	6	2	9	5	1

○実施した研修に対する非違行為防止委員(第三者の委員)の感想

繰り返し研修をすることは大切なことです。子どもたちのためにも、絶対に非違行為がないように、お願いしたいと思います。

※適宜行追加してください。記入できない場合などは、資料を添付してください。